

三輪小学校の教育

「みんな仲よし三輪の仲間」 開校以来の「合い言葉」

2012年度
開校30周年を
迎えます。

11月11日(金) 町田市教育委員会研究推進校として「心身ともに健やかな子どもの育成」をテーマに研究発表を行いました。



【体ほぐし3年・風船ポン】

1人→2人ペア→4～5人のグループと人数を増やしなが、体のいろいろなところで風船を弾きます。痛さもなくみんなで楽しめる運動です。友達と動きを合わせて風船を追いかける楽しさが味わえます。



【体づくり運動4年】



【跳び箱運動6年】

【アンサンブルカンタービレ】

女性メンバー5人による演奏家の皆さんです。楽器の紹介あり、楽しいトークあり、クラシックは勿論あらゆる曲を楽しくアレンジして聴かせてくれます。子ども達は音楽鑑賞の時間をとても楽しみにしています。



【俳句】

毎学期終業式後に『俳句大賞』の表彰式を行っています。校長室前の廊下は、いつも子ども達の俳句が掲示されています。平成22年度NHK全国俳句大会ジュニアの部で10名が入選しました。

【三輪小クラブ 昆虫観察】

サマースクールの中で、毎年行われている講座です。三輪小学校近くの里山で子ども達は夢中になって昆虫を見つけます。周囲の豊かな自然に恵まれ、生活科・総合的な学習、クラブ活動では体験を多く取り入れた活動を行っています。



大戸小学校の教育

～地域が集う学びの拠点～



「人・街・夢」づくり あったか元気 大戸小が生まれ変わります。来春には、リニューアルされた校舎の中で、小・中学生が共に学ぶ、町田市立小中一貫ゆくのき学園の誕生です。外壁工事の終わった校舎には、鮮やかに「ゆくのき」の文字が浮かび上がっています。



秋晴れの10月1日(土)、全校校外学習で法政大学多摩キャンパスに向かう129名の児童と保護者、教職員、そして60名にも及ぶ学生ボランティアが一堂に会しました。

日頃から本校では、遊びやスポーツ、宿題などによる放課後活動(通称ホウカツ)で大学教授を含め法政大学の学生が週4日、本校へ足を運んで来ています。

出発前のひと時、校庭で満面の笑みを浮かべる児童と学生。昼食後は、学生企画のナンバーコールゲームに興じ、お腹も心も満たされ、元気いっぱい遊ぶことができました。



ありがたいことに、学生からは「大戸小のためなら…」という声も聞かれます。学校は児童や学生のみならず、地域に集う全ての人にとって「学びの拠点」であり続けたいと願っています。

さて、町田市初の小中一貫校の開校まであと4ヶ月。これまで4年間に及ぶ一貫校に関するあり方検討委員会などでの議論を踏まえ、新たな学校づくりの骨子となるものを紹介させていただきます。

■ゆくのき ならではの教育 小中一貫教育

小中9年間を通して、「知・徳・体の調和」のとれた児童・生徒の育成を目指し、小規模校の強みを生かしながら、一人ひとりの成長・発達を丁寧に見取り、かわり、促していきます。

■みんなで創るエコスクール

地域の豊かな自然環境や幅広い人的ネットワークを活用し、里山保全や校庭全面芝生化など環境教育の視点を重視した特色ある教育活動を推進し、地域が集う学びの場にふさわしいエコスクールを実現していきます。

■学校づくりは地域づくり 地域協働の学校

地域に開かれたスクールコンサートや地域参加型の小中合同運動会などゆくのき学園の魅力と誇りを実感する場と機会を通して、学校と地域・家庭が一体感をもって取り組む「地域協働の学校」づくりに努めていきます。



市民の皆様から寄せられる温かいまなざしとエールが、新たな教育活動への大きなエネルギーとなるはずで。



町田第一中学校の教育

連合陸上2年連続総合優勝!～町一中生の底力～

町田第一中学校は「正義を貫ける学校」「正直であること・まじめであることを誇れる学校」を目指して、保護者・地域とともに歩んでいます。

今年度と来年度は、町田市研究推進校として、「学び続けようとする学習意欲の定着を目指した『考える力』の取り組み」をテーマに、よりよい授業を実践し、確かな学力の定着を図る研究に取り組んでいます。



▲地域行事への参加

生徒たちは、学習面だけでなく、学校行事や部活動、地域の行事にも意欲的に取り組んでいます。そんな中、10月に行われた連合陸上(町田市中学校対抗陸上競技大会)では、町一中生が底力を見せてくれました。昨年度の総合優勝校というプレッシャーをはねのけて、選手たちは実力通りの活躍を見せたり、あるいは期待以上の力を発揮したりして、見事に連覇を果たしました。



▲体育大会

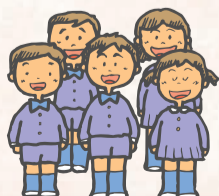
11月1日(火)の合唱コンクールでは、2学期の行事の締めくくりとして、各学級とも、心に響く歌声をパルテノン多摩の大ホールに響かせました。



▲連合陸上



▲合唱コンクール



町田第二中学校の教育

～学習支援ボランティア活動～

町田第二中学校の教育活動の大きな特徴のひとつに学習支援ボランティア活動があります。これは学習活動に困難を感じている生徒を集めての学習支援です。校内に設置された特別支援委員会で学習支援が本当に必要な生徒を検討し、本人と保護者の同意を得た上で参加生徒を決定しています。検討の基準は、学年や教科での補充教室などで学習が可能な生徒を除き、学習に特別な困難を抱え、学生ボランティアとの個別な指導が必要な生徒を対象としています。



▲指導の様子



▲みんな真剣に取り組んでいます

学生ボランティアは、近隣の大学生から募っています。現在16名が登録をされていて、生徒の学習を支えています。活動は、毎週水曜日の午後2時半から4時半まで。写真は活動中の様子です。

活動のもうひとつの特徴として、毎回学生による振り返りの時間を約30分間設けていることです。その日の生徒の学習の様子をカルテに記入して、それをもとに指導法の交流を行っています。それぞれが他の学生の指導法から学ぶことも多く、充実した時間になっています。



▲指導法の振り返りの時間



▲学生ボランティアの皆さま